



春野中だより

〈教育理念〉 自他共愛
〈学校教育目標〉・明るく・豊かに・たくましく

令和6年度 第4号

令和6年7月1日(月)発行

さいたま市立春野中学校

〒337-0002 見沼区春野 2-2-1

TEL 682-3951 FAX 682-3952

「かっこいい大人」とは？

校長 永谷 和俊

6月は、1日(土)からの学校総合体育大会。その後は21日(金)の体育祭に向けた練習や準備。そして28日(金)の定期テストと、大きな行事が続き、あっという間に去っていったように感じる1か月でした。

学校総合体育大会では、どの運動部も、春野中らしい最後まであきらめない戦いをしてくれました。応援やマナーも素晴らしく、どの会場へ行っても、心温まる姿を見ることができました。「絶対に勝とう!」「集中しよう!」「気持ちを切らさないよ!」様々な支えあう声掛けや姿に、多くの感激と感動をいただきました。また、保護者の応援力も素晴らしかったです。

体育祭でも春野中らしい、素敵なお祭りとなりました。「春トレ」では、大きな掛け声と心から楽しそうな笑顔で演技を行っていました。学年種目や大縄とびなどの前では、円陣で肩を組んで団結し、勝っても負けても讃えあう姿が見られました。本校校歌の一節、「春野中こそ わが青春の ユートピア」がまさに、ここにあると思った行事となりました。体育祭を無事に終え、団結した成果を生かして、クラス全員の一人ひとりの居心地がよい学級になるよう、全員が少しずつ気を配って協力していく学級づくりを、今後とも期待しております。

また、6月はいじめ撲滅強化月間として、様々な取組がありました。いじめ撲滅のローガンを各クラスで検討したり、私も校長講話でいじめの防止を訴えたりしました。そして、生徒会役員や3年生の学級委員、生活委員が、「ものかくし」「陰口」「SNSトラブル」の寸劇を通して、被害者の気持ちを実感させながら、いじめ撲滅を訴えました。この寸劇を行ってくれた生徒は、学級や部活動などでよい影響力を持っています。このメンバーが一体となっていじめ撲滅を訴えれば、いじめなんて起こる隙がありません。成果が期待できる、いじめ撲滅強化月間となりました。

最後に、27日(木)には春野中学校学校運営協議会を開催いたしました。これまでの地域や保護者の代表である、春岡地区社会福祉協議会代表、青少年育成会代表、民生委員児童委員代表、保護者代表のPTA会長等に加えて、本校学区内にある芝浦工業大学さいたまキャンパス長様、非認知能力育成を目指して人材育成会社の執行役員様、ファシリテーターの育成を目指して、某社コンセンサス・デザイン室長様を迎え、今後、大学や会社・社会ではどのような人材が求められるか、どのような力を身に付けていけばよいかを、本気で話し合う協議会となりました。熟議では、「子どもたちがワクワクする学びの場」に向けた具体的な取組について、それぞれの立場からできることを検討しました。

大学や人材育成からの視点では、「自己効力感を高める4つのこと」や「これからの大人に必要な4つの力」など具体的な意見を聞き、地域や保護者の代表者からは、「地域の中での中学生の活躍」「子供が地域で活躍できる場」「主体性や見通しをもって取り組む力」「失敗しておく。経験に勝るものはなし」「ポジティブな考え方」など、生徒が「夢」「アイデア」「可能性」に向けた、様々なキーワードと具体的な取組が検討されました。

また、正解のない時代に生きていく我々にとって、「かっこいい大人」ってどんな人だろうということも話題となりました。我々、大人が「かっこいい大人」とは何が改めて考え、「大人も学び続ける」ことが、子どもの成長に良い影響を与えることは確かです。今後、子どもたちに「かっこいい大人」とは？と、問い続けてまいります。様々な立場の皆様と一緒に、正解のない答えを求め続けていけると幸いです。